

代表質問発言通告書

発言順位	4番
------	----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和6年 2月 15日

三島市議会議長 藤江 康議 様

三島市議会議員 4番 堀江 和雄

質問事項及び具体的内容

安心と活力ある社会へ向けて地域の個性を活かしながら、そしてデジタル化を利用しながら地域課題の解決、魅力向上を実現し地域活性化を進める構想の実現を目指す施政方針並びに日本一幸せに暮らせる都市を目指す積極型予算案について伺います。

1 安全・安心に暮らせるまち 日本一幸せに暮らせる都市を目指す積極型予算

- (1) 日本一幸せに暮らせる都市を目指す 日本一幸せを実感できるメッセージについて
- (2) 災害時にデジタル化も取り入れながら、情報デバインドが発生しない通信・広報の確実性・利便性をどのように高めていくのか。
- (3) 循環型社会形成推進地域計画策定について。一般廃棄物処理の広域化について、3市2町が共同していく道筋について

2 健康で福祉が充実したまち

- (1) スマートウエルネスみしまアクションプラン4期目の総仕上げの年となるが、「共創」という視点を加えた令和6年度の最終年に目指す姿について
- (2) 新たに高齢者福祉政策室を設置され、いきがい推進事業や介護予防事業を推進するが、高齢で年を重ねても楽しみながら健康づくりができる取り組みについて

3 未来につなぐ人材を育むまち

- (1) 小中学校の教育DX推進について。業務支援プラットフォームである教職員の校務業務に活用されている kintone 等の効果と今後の展開について
- (2) 少年育成の推進について。仲間づくりを通して豊かな情操や健全な心身を養うなど、少年育成の推進について

4 交流とにぎわいのあるまち

- (1) 伊豆ファン倶楽部推進事業・まちなかりノベーション戦略・みしまファンネット推進事業・観光振興事業は共通のキーワードがあり相乗効果の高い事業と考えるが、どのような戦略であるか。また、今後の事業効果検証の考え方について
- (2) シティプロモーションとして水の都三島で子育てを題材としたイラストにちりばめられている、子育ての街みしまについて

5 快適で暮らしやすいまち

- (1) 土地利用について。大場地域の開発は複数の課題があるが、地元の方が安心するためには、市が責任を持って都市的土地利用を成し遂げる姿勢が肝要であると感じる。見解を伺う。
- (2) 三島駅南口再開発事業では、東街区再開発の完成後の取組が重要であると考えます。東街区のエリアマネジメントを地域や関係団体と進めると思うが、三島市とアスマチとの包括エリアマネジメントの取り組みの方向性について

6 共に創る持続的に発展するまち

- (1) 市民サービス戦略として、窓口業務のデジタル化、キャッシュレス化の推進について
- (2) 市制90周年に向けて新庁舎を考える事について。将来を担う子どもの人数変化・少子と高齢化は避けられず、人口もゆるやかな減少を踏まえての将来の三島のビジョンをどのように市民にお伝えしていくのか。